

令和4年度 十和田地域広域事務組合指定管理者総合評価結果通知シート

施設名	十和田地域広域斎苑	
指定管理者名	株式会社 協同サービス	
指定期間	5年中4年目	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
施設概要	(設置目的) 墓地埋葬法に基づき火葬を執り行う施設	
指定管理者の業務	(業務基準書で示している管理業務の範囲を箇条書きで記入) ①受付業務 ②炉前業務 ③火葬業務 ④収骨業務 ⑤待合室業務 ⑥霊安室業務 ⑦火葬状況報告業務 ⑧火葬予定確認業務 ⑨その他運営に係る全ての業務	

【評価基準】

- A: 業務基準書の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われた。
 B: 概ね業務基準書どおり、適正に管理運営が行われた。
 C: 業務基準書の内容を適切に履行されない面があり、工夫や努力が必要である。
 D: 管理が不適切であり、改善が必要である。

評価項目		評価	評価の理由
管理運営状況	開館時間、休館日の状況	B	基準書で定めている休場日に沿って適正に行い、開場日を休場する場合は当組合と協議を行っている。
	適正な人員配置	B	基準書で定める配置基準に沿い、行われている。
	法令の遵守	B	関係法令を順守し、適正に管理運営を行っている。
	維持管理業務(清掃、警備など)	A	維持管理業務は各委託業者で適切に行われている。また、火葬のない日は職員による環境整備が行われた。
	文書の管理保存	B	作成、受領した文書は適切な管理をしている。

評価項目		評価	評価の理由
(管理運営状況)	報告書等の提出	B	指定管理業務基準書で定めるとおり提出された。
	管理終了後における引継ぎ	—	
	備品の管理	B	備品は、適正に管理されている。
運営状況	サービスの向上に向けた取組	B	ご遺族に対するマナー指導に取り組んでいる。
指定管理料	指定管理料の執行状況	B	効率的に執行されている。
	経費節減状況	B	状況に応じた節電等の経費削減に空調設備の設定温度を調節し積極的な取組が概ね見られたが、事務室・監視室のドアを解放したままエアコンの運転をしているため、さらなる節電に努めていただきたい。
危機管理対策	事故防止対策	B	職員の情報共有化を図るとともに、年2回の避難訓練を実施、新型コロナウイルス感染予防対策に努め、適正に行われている。

評価項目		評価	評価の理由
その他	保険の加入状況	B	加入している。
	守秘義務	B	秘密の漏えい防止のために必要な措置を講じている。
	個人情報保護	B	個人情報保護規程により、保護の徹底に努めている。
	連絡調整等	B	関係業者との調整について、積極的に組合との連携を図り適切に行われている。

【 講 評 】 評価の結果についての総合的な評価内容

施設の運営に関する業務では、利用者への安定したサービスの提供を実現するために接客等の研修を行うことで、職員の資質の向上に努め、利用者目線に立った丁寧な対応を心がけている。また、施設、設備等の維持管理に関する業務では、修繕個所の発見や報告など連絡体制が十分に整備されていたほか、斎苑従事者による日々の施設内清掃や敷地内の除草などを行い、環境整備に努めている。利用者が快適に利用できるように空調設備の設定温度を配慮し、節電に努めているが、事務室・監視室のドアを開放したまま空調設備を運転していた。今後は、ドアを閉めるなど対策を講じて、さらなる節電に努めていただきたい。危機対策も、新型コロナウイルス感染予防を徹底しており、業務は適正に行われていたと評価できる。